

世界のスキーと日本のスキー、そしてSIAの歴史

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
○ノルウェー、クリスチャニア(オスロ)で 最初の競技会が開催。スポーツとして始まる		1769	明和6年		○江戸時代 10代将軍徳川家治の時代
○ノルウェー王室がスキーの勝者に賞を与え 国際的スポーツとなる ●1960年代ソンドレ・ノルハイムによりスキー技術 がスポーツとして確立「テレマークターン」の 原点となる		1860	万延元年		○桜田門外の変
○第一回ジャンプ大会		1879	明治13年		
○ノルウェー・クリスチャニア(オスロ)に スキー学校開設		1880	明治13年		
○フリチョフ・ナンセンがグリーンランドを スキーで横断		1888	明治22年		
○マティアス・ツダルスキーが「山岳 スキー術」公表 ●ツダルスキーにより、短めの板・ミゾ無し、踵の あがるビンディング、一本杖が開発され、急斜面 でも安全に滑れるリリエンフェルト技術が広まる		1896	明治29年		1903年ライト兄弟が人類初の動力飛行に成功 1904～1905年 日露戦争
○第一回大回転競技会(ムッケンコーゲル大会)		1905	明治38年		
	○ハンス・コラー(スイス)がドイツ語講師とし て札幌農学校赴任。スキーを持参する。	1908	明治41年		
●ゲオルグ・ビルゲリー大佐がツダルスキー山岳 スキー術とノルウェー式スキー術をひとつにま とめ、二本杖を使用し、テレマークを取り入れた		1910	明治43年		
○第一回滑降競技大会 (ロバート・オブ・カンダハースキー大会)	○テオドール・フォン・レルヒ少佐、高田歩兵 第13師団58連隊に着任。長岡外史等に スキー術を講習 ○高田市にて日本初の「越信スキー 倶楽部」設立(1月12日)	1911	明治44年		

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
		1914	大正3年		○第一次世界大戦勃発
	○北大教授の遠藤吉三郎が欧州留学から帰国。ノルウェー式スキー術(二本杖)紹介	1916	大正5年		
		1918	大正7年		○第一次世界大戦終結
○アーノルド・ファンク博士がハンネス・シュナイダー主演で、映画「スキーの驚異」を制作		1920	大正9年		
○第1回回転競技(ミュレン・スイス)		1922	大正11年		
	○第1回全日本スキー選手権大会(小樽)	1923	大正12年		○関東大震災
○第1回冬季オリンピック(フランス・シャモニー) ○国際スキー連盟(FIS)設立		1924	大正13年		※冬季オリンピック(参加16カ国258名) クロカン(18Km・50Km)・耐久・リレー・ジャンプのみ採用。日本参加なし
	○全日本スキー連盟(SAJ)設立	1925	大正14年		
○アールベルグ・カンダハー競技会 ○第2回冬季オリンピック(スイス・サンモリッツ)	○冬季オリンピック日本初参加	1928	昭和3年		※冬季オリンピック(参加26カ国464名) 日本より6選手出場
●アントン・ゼーロスによるテンポパラレルシュブングの完成	○ハンネス・シュナイダー来日(玉川学園の招聘)	1930	昭和5年		○第1回FIFAワールドカップ
○第1回世界選手権大会(スイス・ミュレン) ※現在の世界選手権大会		1931	昭和6年		
○第3回冬季オリンピック(アメリカ・レイクプラシット)		1932	昭和7年		○1934年 忠犬ハチ公像 除幕式
○第4回冬季オリンピック(アルペン競技正式採用)(ドイツ・カルミッシュパルテンキルヘン) ※アルペン競技=ダウンヒルとスラローム)	○第5回冬季オリンピックに札幌が立候補 ○札幌大倉山シャンツェ完成	1936	昭和11年		※冬季オリンピック(28カ国755名) 日本からは15名参加
○エミール・アレ「スキーフランセ」発表		1938	昭和13年		
		1939	昭和14年		○第二次世界大戦勃発
○冬季オリンピック(日本・札幌) ※第二次世界大戦で中止		1940	昭和15年		※夏季オリンピック(日本・東京) 冬季同様戦争により中止
○冬季オリンピック(イタリア・コルチナダンペッツォ) ※第二次世界大戦で中止		1944	昭和19年		
		1945	昭和20年		○第二次世界大戦終結(8月15日)

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
○第5回冬季オリンピック(スイス・サンモリツ) ※日本不参加		1948	昭和23年		○第1回NHKのど自慢大会 ○レルヒ少佐76歳で永眠
○第1回国際スキー教育会議＝インタースキー 開催(オーストリア・ツールス)参加9か国		1951	昭和26年		
○第6回冬季オリンピック(ノルウェー・オロス)	○第1回全国高等学校スキー選手権大会 (群馬・水上)	1952	昭和27年		○硬貨式公衆電話機登場 ※冬季オリンピック種もからアルペン複合が 廃止され大回転が加わる
	○フランスのピエール・ギョーとアンリ・オレ が来日。全国10か所で指導。	1954	昭和29年		
		1955	昭和30年		○ハンネス・シュナイダー65歳で永眠
○第7回冬季オリンピック (イタリア・コルチナダンペッツォ) ○トニーザイラー3冠王	○オリンピックSLで猪谷千春が銀メダル	1956	昭和31年		○冬季オリンピック日本から7名参加 SIA元会長長杉山進も参加
	○オーストリアスキー教程(日本語訳)発刊	1957	昭和32年		
	○オーストリア職業スキー教師連盟会長兼 アールベルグスキー学校校長のルディ・ マツ来日	1958	昭和33年		○東京タワー完成
○第8回冬季オリンピック(アメリカ・スコパレー)		1960	昭和35年		
●トム＝シムスによりスノーボードの原型が 開発される	○クルッテン・ハウザー来日	1963	昭和38年		
○第9回冬季オリンピック (オーストリア・インスブルック)		1964	昭和39年		○東京オリンピック開催
●アメリカミシガン州にてシャーマン・ポッペン が雪上サーフィン用に2本のスキーを1本に したスナフアー(Snurfer)が始まる		1965	昭和40年		
	○スキージャーナル創刊	1966	昭和41年		
○第10回冬季オリンピック(フランス・グルノーブル) キリーが史上2人目の3冠王	○冬季オリンピック初めての日本人女子 出場	1968	昭和43年	○任意団体として日本職業スキー教師連盟(SIA) 設立※初代会長:西村一良	○1966年 ビートルズ来日 ○1968年 3億円事件・少年ジャンプ創刊
		1969	昭和44年	○第1回スキー教育会議開催(乗鞍) ○用具研究委員会発足 ○第1回会員研修会開催	

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
○1970年代アメリカでテレマークスキーが復活		1970	昭和45年	○第1回会委員認定会開催(網張)	○公衆電話3分打切制スタート
○第1回ISIA総会 (ドイツ・カルミッシュ・パルテンキルヘン)		1971	昭和46年	○第1回会員検定会実施(苗場) ○国際スキー教師連盟に加盟 ○SIA西村会長退任	○マクドナルド銀座一号店オープン
○第11回冬季オリンピック大会(日本・札幌)		1972	昭和47年	○用具研究部設立 ○SIA公認スキー学校制度実施 ○2代目会長:猪谷六合雄会長就任	○浅間山荘事件
	○日本初のワールドカップ開催(苗場)	1973	昭和48年	○SIAメダル検定制度実施	
		1974	昭和49年	○第1回用具ゼミナール開催 ○スキー学校部設立	○巨人長嶋引退
		1975	昭和50年	○第1回SIAフェスティバル開催(万座) ※イタリアチーム参加 ○第1回準会員検定会実施 ○SIAスキー技術委員会発足 ○日本スキー教師連盟と名称変更 ○SIA指導体系発表	
○第12回冬季オリンピック (オーストリア・インスブルック)		1976	昭和51年		○およげたいやきくん大ヒット
●ジェイク・バートン・カーペンターが世界初の スノーボードメーカー「BURTON SNOWBOARD」設立		1977	昭和52年	○SIAオフィシャルスキーメソッド初版発刊 ○テストインターナショナル実施 ○SIA猪谷会長退任 ○3代目会長:若林省三会長就任	
	○全国スキー安全対策協議会設立 ○スキーグラフィック創刊	1978	昭和53年	○第1回環太平洋会議開催 ○第1回技術部員選考会開催 ○第1回スキー学校長会議開催 ○猪谷六合雄会長退任	
○第11回インタースキー(日本・蔵王)	●MOSS Snow stickより国内でスノー ボード販売開始	1979	昭和54年	○公認スキー学校賠償責任保険に一括 加入契約	○アニメドラえもん放送開始
○第13回冬季オリンピック (アメリカ・レイクプラシッド) ○第10回ISIA総会(スイス・ロカルノ) ○第1回世界スキー教師選手権(フランス)	○ジャンプワールドカップ日本初開催 (日本・札幌)	1980	昭和55年	○SIA若林会長退任 ○4代目会長:天野誠一会長就任	○ジョンレノン銃殺

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
		1981	昭和56年	○社団法人日本職業スキー教師協会設立 ○4代目会長：天野誠一会長就任 ○SIAオフィシャルスキーメソッド改訂版発刊 改訂版発刊（OSMとして2冊目）	
	●小倉貿易がBURTON SNOWBOARDを 輸入販売開始	1982	昭和57年		
	●北米スノーボード協会とリンクするかたちで 日本スノーボード協会(JSBA)発足 ○大型室内スキー場・ザウスオープン	1983	昭和58年	○SIA支部制度制定	○任天堂よりファミコン発売
○第14回冬季オリンピック (ユーゴスラビア・サラエボ)		1984	昭和59年	○第10回SIAフェスティバル(斑尾) ※フランスチーム参加 ○SIA支部制度施行 ○第1回支部会議	○グリコ森永事件
		1985	昭和60年	○スキー修学旅行小委員会設立	
	○商業スポーツ施設指導者養成事業団体 (連絡)協議会発足	1987	昭和62年	○寛仁親王殿下、名誉総裁に御就任	○「私をスキーに連れてって」が公開
○第15回冬季オリンピック(カナダ・カルガリー)		1988	昭和63年	○「SIAオフィシャルメソッド全面改訂新版」 発刊（OSMとして3冊目） ○SIA設立20周年記念祝賀会開催	○青函トンネル開通 ○クルッケンハウザー82歳で永眠
		1989	平成元年	○寛仁親王殿下、総裁に御就任	○昭和天皇崩御 昭和から平成へ
		1990	平成2年	○SIA「社会体育指導者の知識・技術審査 事業」の事業認定団体として認可	○第1回大学入試センター試験実施 ○人面魚・オグリキャップが話題に
○第16回冬季オリンピック (フランス・アルペールビル) ○第22回ISIA総会(日本・安比) ○第7回世界スキー教師選手権(日本・安比)		1992	平成4年		○バルセロナ五輪岩崎京子金メダル ○尾崎豊死去 ○金さん・銀さん100歳
○第17回冬季オリンピック (ノルウェー・リレハンメル)		1994	平成6年	○第20回SIAフェスティバル(斑尾) ※カナダ・アメリカより講師参加	○1993年 皇太子さま雅子さまご結婚
○第15回インタースキー(日本・野沢) ○第25回ISIA総会(日本・野沢)		1995	平成7年	○スノーボード教師検定初開催(斑尾)	○1月 阪神淡路大震災 ○3月 地下鉄サリン事件

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
		1996	平成8年	○SIAスキー教程「SIAオフィシャルメソッド」 発行（OSMとして4冊目：SB・TM掲載開始） ○SIA天野会長退任 ○5代目会長：杉山進会長就任	
○第18回冬季オリンピック(日本・長野)	○冬季オリンピック日本開催(長野) ※日本史上最多のメダルラッシュ	1998	平成10年	○SIA設立30周年記念式典・祝賀会開催	○スノーボード2種目がオリンピック種目に ○1999年 団子3兄弟大ヒット
		2000	平成12年	○SIAフェスティバル(斑尾)にて初のスノー ボードデモンストレータが決まる	
		2001	平成13年	○「SIAの理念」制定	○アメリカ同時多発テロ
○第19回冬季オリンピック (アメリカ・ソルトレイク)	○大型室内スキー場・ザウス閉鎖	2002	平成14年	○「BOLD TRACKS(障害者スキー教本)」 発行	
		2003	平成15年	○「スキーの日」制定(財)全日本スキー連盟 (財)全日本スキー連盟日本鋼索交通協会と ○SIAスキー教程「SIAオフィシャルメソッド/ /The Ski Book」発行（OSMとして5冊目）	○千と千尋の神隠しアカデミショー受賞
		2005	平成17年	○「トッププロ・SIAデモが教えるスキー欠点 克服70」発行 ○初代会長西村一良氏98歳で永眠 ○テレマークスキー認定教師資格開始	○2005年冬ソナ大ヒット
○第20回冬季オリンピック(イタリア・トリノ)		2006	平成18年	○SIA名誉顧問三浦敬三氏101歳で永眠	
		2007	平成19年	○「最新のオーストリアスキー教程」の 日本語版発行	
		2009	平成21年	○SIA杉山会長退任 ○6代目会長：馬淵雄一会長就任	
○第21回冬季オリンピック (カナダ・バンクーバー)		2010	平成22年	○「トッププロ・SIAデモが教えるスキーの 基本」発行	
	○日本スキー発祥100年	2011	平成23年	○第37回SIAフェスティバル(安比)は ※東日本大震災の影響により中止 ○公益社団法人に認定(11・30) ○公益社団法人日本職業スキー教師協会 登記(12・1)	○3月11日東日本大震災発生

世界のスキー界	日本のスキー界	西暦	年号	SIAの出来事	時事
	○長野県スキー発祥100年	2012	平成24年	○総裁、寛仁親王殿下 薨去(6. 6) ○SIA公式メソッド発刊(OSMとして6冊目)	○スカイツリー開業
○第22回冬季オリンピック(ロシア・ソチ)	○冬季オリンピックでスノーボード初メダル 男子HP(銀・銅)・女子PLGS(銀)	2014	平成26年	○彬子女王殿下総裁御就任 ○AP・SB・TMでの3本柱体制スタート	○御嶽山噴火
		2015	平成27年	○SIAフェスティバル(安比)にて初のテレ マークデモンストレーターが決まる	
		2016	平成28年	○公益社団法人日本プロスキー教師協会 に名称変更 ○SIA馬淵会長退任 ○7代目会長: 中島英臣会長就任	○軽井沢スキーバス転落事故
○第23回冬季オリンピック(ピョンチャン・韓国)		2018	平成30年	○新資格制度(4段階化)がスタート	